

【こども環境学会 2011 年度集会（東京）】

（予定は変更する場合があります）

開催予定：2011年12月11日（日）午前11:00～午後16:30

開催場所：東海大学高輪キャンパス

〒108-8619 東京都港区高輪 2-3-23（東京メトロ「白金高輪駅」徒歩8分）

<http://www.u-tokai.ac.jp/about/campus/takanawa/index.html>

参加費：1,000円（懇親会費用別途）当日、受付にてお支払いください。

※懇親会に参加される方は受付時に受付でお申し出ください。

【ポスター等展示】午前11:00～午後17:30 会場：4号館2階4203-4204

午前11:00よりポスターセッション展示および学会賞紹介ポスターの展示をご覧いただけます。
ポスターセッション参加の方は、午前10:00～11:00までに掲示をお願いします。
（遠方から参加の方などで、不都合のある方は、事務局へご相談ください。）

【開会のあいさつ】午後12:30～12:45 会場：4号館2階4201

会長：小澤紀美子（東海大学教授）

代表理事：仙田満（放送大学教授）

【ポスターセッション発表】午後13:00～14:50 会場：4号館2階4203-4204

午後13:00～13:50 ポスターセッション（第1部）（60分）

4グループ 5編程度×10分（20編）

午後14:00～14:50 ポスターセッション（第2部）（60分）

4グループ 5編程度×10分（20編）

【学会賞授賞式および記念講演会】午後15:15～16:30（75分） 会場：4号館2階4201

学会賞授賞式（15分）（会長および各賞審査委員長）

論文著作奨励賞 2件、
デザイン賞 1件、デザイン奨励賞 3件、
活動賞 1件、活動奨励賞 4件
合計 11件

記念講演会（60分、各20分／講演15分＋討論5分：3名）

- ① 安部芳絵（早稲田大学文化構想学部）
「子ども支援学研究の視座」
- ② 松村正希（莫設計同人）
「きょうだい保育と、子どもたちの生きる力を引き出す家（おうち）」
- ③ 鈴木賢一、岡庭純子、名古屋市立大学学生
（名古屋市立大学大学院芸術工学研究科）
「病院における子どものための療養環境整備活動」

優秀ポスター発表賞の発表 午後16:30前後（学術研究委員会委員長）

【懇親会】午後17:00～18:30 会場：食堂

※参加される方は受付時に受付でお申し出ください。

懇親会（90分程度）

会場は決まり次第お知らせします。実費徴収。2,000円程度を予定しています。

ポスターセッション展示および発表要領

■ 出展発表者

2012年大会（東京）ポスターセッション登録者で、今回の集会に参加発表を申し出た方。

■ 出展料

ポスターセッション A・B は無料。

ポスターセッション C は A1 版一枚につき 30,000 円を徴収します。

出展作品（活動）の準備、制作、運営にかかる費用は各団体の負担となります。

※飲食の提供、ワークショップに必要な材料費等の徴収については、事前に事務局に相談ください。

■ 掲示の規格

ポスターセッション A/B/C とも A1 版（594mm×841mm）とし、2 枚以内（原則縦使い）にまとめてください。

ポスター中には、①演題名 ②発表者氏名（連名者とも） ③発表者所属 ④研究内容を記載して展示する（写真、図・表も可）。

その他実物展示やパンフレット、書籍などの展示を希望するときは、事前に事務局と打合せをすること。

■ 顕彰

ポスターセッション A および B に出展されたポスターのうち、特に優れたものは「優秀ポスター発表賞」として当日中に発表し、顕彰されます。

■ 出展場所

出展場所は各団体の展示・活動に関する提案内容を考慮し、主催者が決定します。

■ 出展方法

それぞれの団体にて、以下の時間内に出展を行ってください。押しピンおよびテープは学会で用意しますが、特殊な器具が必要な方は各自でご用意ください。

● 搬入展示作業 2011年12月11日(日) 午前 10:00～11:00

郵便・宅配便等によるポスターの事前受け取りは行いません。本人の展示作業が困難な場合は、どなたかに予め依頼してください。

遠方から参加の方などで、不都合のある方は、事務局へご相談ください。

● 撤去搬出作業 2011年12月11日(日) 午後 17:00～17:30

搬出時間を過ぎて残存している展示物については、当学会で撤去し、廃棄処分としますのでご注意ください。

■ 出展物の管理および事故

出展物の管理は各出展者が責任を負うものとし、盗難、紛失、損傷について、主催者は補償を含めた一切の責任を負いかねます。

出展者の行為により事故が発生した場合は、当該出展者の責任において解決するものとし、主催者はこれに対し一切の責任を負いません。

■ 宣伝行為

こども環境学会または学会に関連のあるもののみとします。

パンフレット等は各ポスターセッション掲示場所の前か会場内の指定場所に置くことが可能です。

■ その他活動の禁止

団体の活動 PR 以外の行為を禁止します。無断で行った場合には、会期中であっても撤去を求める場合があります。

- ・他イベント等への勧誘や、宗教活動
- ・事前の許可がない販売行為
- ・その他、本学会の趣旨に反した行為

■ 発表要領

発表は座長の指示で進めます。一人につき、発表時間は 6 分、討論 4 分程度です。

後の発表者に影響しますので、時間を厳守してください。

発表時間などのスケジュールについては、別途お知らせいたします。

ポスターの口頭発表時間以外に、展示ポスター前で資料配布は可能ですが、商業的な販売行為、その場での現金の授受、特定の信条・宗教に偏った資料、その他学会が不相当と認めた場合には、発表と資料展示を禁止させていただきます。

各発表者は、そのセッションが全て終わるまで、そのままセッション会場にいてください。最後に座長よりセッション全体のコメント（2~3分）があります。

A. 学術研究・調査活動					
※演題番号は、こども環境学研究Vol.7, No.1 (C.N.18) p.29-70「ポスターセッション要旨集」に対応しています。					
発表時間	分類	演題番号	演題・タイトル	発表者	代表者名
12/11 (日) 13:00- 13:50pm	1.遊び・遊び場 座長: 神谷明宏・木村歩美	A1-01	千葉県における行政とプレーパークの協働による研修の現状に関する一考察	古川美之、佐藤裕紀	古川美之
		A1-02	北国の子どもの外遊びを誘発する“きっかけ”と“しかけ”	田川正毅	田川正毅
		A1-03	遊びにおける「流用」と共同体の関係性の変化	石幡愛	石幡愛
		A1-05	住宅地にある学校と商店街にある学校: 遊びと遊び場の比較	吉永真理	吉永真理
	2.保育・保育環境 座長: 宮本照嗣	A2-09	「くさやぶ」が育む可能性—草藪空間における保育実践報告から—	山崎裕	山崎裕
		A2-10	園庭づくりで「保育」を考える	村上八千世、馬場耕一郎、佐藤智穂	村上八千世
		A2-11	多様性こそ豊かだ—フィンランドのインクルージョン保育—	小杉皓男、北方美穂、下村くにこ	小杉皓男
	3.学校・児童館・幼稚園 座長: 佐久間治、井上寿	A3-13	鬼ごっこにおいて教師の関わりが子どもの身体活動量に与える影響	鈴木邦明	鈴木邦明
		A3-14	「戸塚わくわくネット」プロジェクト—子どもを中心とした地域ネットワークの再構築—	田中靖子、児玉達朗	児玉達朗
	5.芸術・文化・デザイン 座長: 佐久間治、井上寿	A5-22	社会性を育む保育環境デザイン—ごっこ遊び用具の提案—	佐藤朝美、山内祐平、星野俊樹、星野裕之、中川正男	佐藤朝美
		A5-23	活動記録絵本の可能性—Work book for facilitator—	加藤寛子	加藤寛子
	4.環境・教育・食育 座長: 松本直司	A4-15	子どもの豊かな育ちを支える住環境—コレクティブハウジング—	櫻井典子、小谷部育子、大橋寿美子、岡崎愛子、山口紗由	櫻井典子
A4-18		地域食材を題材としたまち学習の可能性 —児童を対象とした食育ワークショップを通して—	馬場たまき、今野暁子、小泉嘉子	馬場たまき	
A4-19		小学校4年生児童と保護者による生活環境評価に関する比較	千代章一郎、市川研二	千代章一郎	
12/11 (日) 14:00- 14:50pm	6.街・街づくり 座長: 木下勇	A6-25	子どもが主体的に参画するまちづくりのあり方 —子どもの意見を取り入れたまちづくり計画作成の検討—	三科綾、榎木典子	三科綾
		A6-26	「こどものまち」における子どもと地域のつながり —3地域の商店街での通貨利用に着目して—	花輪由樹	花輪由樹
	7.こども医療・こども活動支援 座長: 河原啓二	A7-27	発達障害のある子どもの造形表現指導と支援についての一考察	早川礎子	早川礎子
		A7-29	日本におけるホスピタル・プレイとその養成活動	松平千佳	松平千佳
	8.その他 (福祉施設・メディア・自然体験) 座長: 中山豊	A8-30	複数の親子で行う自然体験が自然との触れ合いに消極的な母親におよぼす効果について	柘植純一、畑千秋	柘植純一
		A8-31	児童相談所・子ども家庭センターにおける一時保護施設の現状 —大都市圏と周辺自治体を事例として—	高橋青三、大谷由紀子	大谷由紀子
A8-34	東京23区における児童遊園の実態調査	吉田早織	吉田早織		
A: 参加者合計: 21点					
B. 非営利団体の活動					
※演題番号は、こども環境学研究Vol.7, No.1 (C.N.18) p.29-70「ポスターセッション要旨集」に対応しています。					
発表時間	分類	演題番号	演題・タイトル	発表者	代表者名
12/11 (日) 14:00- 14:50pm	こども環境活動 座長: 玉田雅己	B-3	子どもの生活環境を拓げるための取り組み—遊び場づくりは親子参加で—	島田隆道(愛知医療学院短期大学)、 井上敏之、石川裕志(愛知池周辺の有機農法研究会)	井上敏之
		B-4	こどもの創るまち〜ミニヨコハマシティのキセキトミライ	岩室晶子(NPO法人ミニシティプラス)	三輪律江
		B-6	路上のファンリテーション「小江戸まち語り」から	長岡素彦(地域情報研究所)	長岡素彦
B: 参加者合計: 3点					
A+B: 参加者合計: 24点					

こども環境学会賞

授賞式および記念講演会について

【A1版ポスター掲示のお願い】

受賞された内容に関する紹介を、集会会場において、A1サイズポスター形式（1枚）にて展示いたします。

受賞対象となりました論文・デザイン・活動等を会員向けにご紹介する掲示用のポスター（A1版 594mm×841mm、1枚、縦使い）を2011年12月5日（月）まで到着するように事務局宛にお送りいただきますようお願いいたします。

※デザイン賞においてすでに提出されたA1ポスターの掲示を希望される場合は、その旨をご連絡ください。

【授賞式および受賞者講演会へのご出席】

表記のこども環境学会2011年度集会（東京）において、授賞式および受賞者講演会を行いますので、受賞者の皆さんには、ご出席をお願いいたします。

受賞者のうち下記の3名の方には、受賞された内容に関わるご講演をお願いいたします。

各々のご講演時間は15分程度としご紹介と質疑応答を含めて、お一人当たりの所要時間は20分とさせていただきます。

パワーポイントなどの講演資料は当日ご持参ください。配布資料がある場合は、2011年12月5日（月）までに事務局あてにお送りください。

《記念講演者》

- ① 安部芳絵（早稲田大学文化構想学部）
「子ども支援学研究の視座」
- ② 松村正希（莫設計同人）
「きょうだい保育と、子どもたちの生きる力を引き出す家（おうち）」
- ③ 鈴木賢一、岡庭純子、名古屋市立大学学生
（名古屋市立大学大学院芸術工学研究科）
「病院における子どものための療養環境整備活動」

公益社団法人 こども環境学会事務局

〒261-8586 千葉県千葉市美浜区若葉2-11 放送大学 仙田満研究室内

Tel/Fax 043-298-4118 Email info@children-environment.org
